

手塚志織さん 全日本女子ユースサッカー選手権大会出場!

7月28日から8月2日にかけて「第17回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会」が、大阪府堺市・J-GREEN堺で行われ、大宮FCエンジェルス05チームの一員として、手塚志織さん(中町・寄居中3年)が出場しました。全国の強豪32チームが出場した大会で、大宮FCエンジェルス05は、2回戦まで勝ち進みましたが、神村学園中等部(鹿児島県)に接戦の末、PK戦で惜しくも敗れてしまいました。

手塚さんは「全国大会では、2回戦で負けてしまい、すごく悔しいです。でも、とても貴重な体験ができました。今まで応援してくれた皆さんに感謝し、次に生かせるよう日々努力していきたいです」と話してくれました。



吉田優司さん 埼玉県スポーツ少年団剣道交流大会出場!

8月26日に、春日部市庄和体育館で「第36回埼玉県スポーツ少年団剣道交流大会」が開催され、寄居成心館剣道スポーツ少年団から、地区予選を3位で突破した吉田優司さん(中町・寄居小6年)が、個人戦(小学5・6年生の部)に出場しました。



吉田さんは残念ながら1回戦で敗れましたが「強豪選手の試合を目の当たりにし、とても勉強になりました。今度はもっと速く技が出せるように稽古を積んで、試合に勝ちたいです」と闘志を燃やしていました。

村越兼人さん 全国農業コンクール名誉賞受賞!

7月24日に「第61回全国農業コンクール(毎日新聞社・島根県主催)」の表彰式が、出雲市市民会館で行われ、村越兼人さん(用土12)が名誉賞を受賞しました。全国農業コンクールは、創意工夫に満ちた経営手法や技術力で日本をリードする農業者の取り組みを広く紹介し、農業の発展と農村地域の活性化を図ろうとするものです。

村越さんは、ユリ科の多年草「ヤブラン」を大規模生産し、生産量全国1位で全国シェアの5割以上を占めています。ヤブランの栽培品種も20以上という全国的にも例を見ない経営手腕の持ち主であり、地域の遊休農地12ヘクタールを借り入れて生産規模を拡大するなど、地域農業への貢献が高く評価され、今回の受賞に至りました。



開催しました! 中高年のお茶のみクラブ

誰でもやってくる老化。それをプラスに変えて、いつまでも美しく、幸せに生き抜くために、今から対策を…で始まった「中高年のお茶のみクラブ」。鉢形公民館では5月から福祉介護専門員の岩田知子氏を講師に招き、鉢形コミュニティセンターで、高齢者のための楽しい生き方、栄養や食事についてご指導いただいています。9月7日は、高齢者の食事を一緒に作り、グループごとに分かれて、楽しくおしゃべりしながら試食しました。今回は最終回となります。11月2日(金)午後1時30分から鉢形コミュニティセンターで行いますので、皆さんの参加をお待ちしています。



時田俊吾さん・福島弦也さん 全日本中学校陸上競技選手権大会出場!

8月19日から22日にかけて「第39回全日本中学校陸上競技選手権大会」が、千葉県総合スポーツセンター陸上競技場で開催され、男子1500mに時田俊吾さん(塚田・男衾中3年)が、男子走幅跳に福島弦也さん(塚越・同)が出場しました。

時田さんと福島さんは、惜しくも予選通過はなりませんでしたが、

時田さんは「脚の速い兄に憧れ、陸上を始めました。大会では、満足のいく走りはできませんでしたが、兄を目標に今後も頑張り、兄と一緒に大きな大会に出場するのが夢です」と話してくれました。

福島さんは「自己新記録は出せませんでしたが、保護者の方や仲間のおかげで、大会に出場でき、感謝しています。川音先生がいつも言っている“夢は叶う”を信じて練習してきてよかったです」と話してくれました。



写真左:時田さん 右:福島さん

寄居中柔道部から個人3人・1団体 関東中学校柔道大会出場!

8月8日から10日まで「第37回関東中学校柔道大会」が船橋市総合体育館で開催され、男子個人55kg級に小久保佑斗さん(用土10・寄居中3年)が、男子個人66kg級に大谷慎也さん(岩崎・同)が、女子個人63kg級に大谷麻稀さん(岩崎・同2年)が、団体戦には同中男子が出場しました。

小久保さんは2回戦で、大谷慎也さんと大谷麻稀さんはそれぞれ1回戦で惜しくも敗れました。

また、男子団体戦は1回戦で箕郷中(群馬県)と対戦し、接戦の末敗れ、惜しくも2回戦進出を逃しました。

部長の小久保さんは「一緒に厳しい練習に耐えてきた仲間と関東大会という大きな舞台で戦え、本当によかったです。支えてくれた方々への感謝の気持ちを忘れずに、これからも柔道を続けていきたいです」と話してくれました。



男子団体に出場した選手



左から、大谷麻稀さん、小久保佑斗さん、大谷慎也さん